

# 活動目誌



1月23日～25日：議会運営委員会視察  
川崎市・名古屋市・安城市



2月13日～15日：自民党派視察  
京都市・大和郡山市・奈良市：上は後に撤去



3月28日～30日：個人視察  
東京都教育庁・中野区・台東区



5月6日～9日：グアム友好秘奥問団  
イベント参加：翌日現地新聞に掲載



5月19日：三木亮治市政報告会  
於：岡山プラザホテル



5月29日～31日：自民党派視察  
松坂市・新宮市・田辺市



7月3日～5日：総務委員会視察  
岐阜市・豊田市・福井市



7月24日～26日：特別委員会視察  
名古屋市・岐阜市・一宮市



10月3日～4日：自民党派視察  
北九州市・福岡市：現代美術センター



10月30日～11月1日：議会運営委員会視察  
東京都足立区・千葉市・千代田区



11月5日～6日：自民党派視察  
町田市・相模原市：奥の伊勢丹は撤退予定



11月6日～8日：個人視察  
東京都世田谷区・立川市・杉並区・北区

※ 総務委員会	30日	十一月	30日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
※ 特別委員会	6日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
※ 議会運営委員会	5日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
※ 決算特別委員会	8日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
等多数	12月18日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
	十一月18日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
	十一月18日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
	十一月18日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年
	十一月18日	十一月	3日	十月	3日	九月	24日	3日	七月	12日	六月	29日	17日	6日	五月	28日	三月	21日	13日	二月	23日	十二月	三十一年

# 三木通信

## 2019 No.24

発行者 三木 亮治  
住 所 岡山市中区藤原西町  
1-2-5-1

## 頑張ろう！岡山市！

7月の西日本大豪雨は我が岡山市に、11月16日現在で床上浸水3,289戸、床下浸水4,548戸、破堤2カ所、崖崩れ41カ所と、昭和9年の室戸台風による大洪水以来となる甚大な被害をもたらしました。50年に1度の豪雨とはいえ、心配されてきた砂川の堤防決壊、内水氾濫は岡山の安全神話を大きく傷つけること

となりました。

1995年の阪神淡路大震災、2011年の東日本大震災等の大災害を教訓とした危機管理にはまだまだ甘さがあったと思います。市民の生命と財産を守るためにも危機管理の根本的な見直し、危険箇所の改修や装備の充実のための予算は最優先すべきと思います。

9月4日、台風21号では関西国際空港が大きな被害を受けました。海上空港という特異性、地盤沈下、台風・高潮、また近年中に発生が予想されている「東南海沖地震」等、大きなリスクを抱えています。岡山市もこの度の豪雨では大きな被害を受けたものの全国的にみる安全性においてはトップランクであると認知されています。安全性、地理的優位性に優れ、そして優秀で豊富な人的資産があり、人口減少社会といわれている現在でも都市としての将来性は各方面で最も着目されています。岡山市民はもっと自信と誇りを持つべきです。そして目標と目的を定め、市民全てが力をあわせて立ち上がるべき時だと思います。明るい未来の創造に向けて頑張りましょう！

## 平成30年9月補正予算(7月豪雨災害関連)の概要

平成30年7月豪雨による災害について、既存予算の流用や予備費の充用により緊急対応してきましたが、被害の全容や被災された方々のニーズの把握が進んだことを受け、国の財政支援も踏まえて、緊急対応で執行した既存予算の回復も含め、予算を確保しました。

### 補正予算額 91億1,788万

- 国・県支出金 40億2,650万円
- 市債 24億7,050万円
- その他 5,042万円
- 一般財源 25億7,046万円 (財政調整基金から)

### 歳出の主なもの

#### 「被災者の生活再建支援38億54百万円」

- 災害見舞金支給：74百万円  
死亡12万円、全壊5万円、半壊3万円、床上1.5万円
- 災害援護資金の貸し付け：2億48百万円  
全壊250万円、半壊170万円、床上150万円  
(家屋被害の程度により無利子で貸付する経費)
- 住宅の応急修理：4億67百万円  
被災家屋の解体撤去：3億円
- 災害ゴミの撤去・処理：16億5百万円
- 中小企業支援：1億14百万円  
農業者支援：7億円 等

#### 「公共施設等の復旧52億63百万円」

- 土木・農林・水産施設の災害復旧 約45億80百万円  
被災した道路、河川、農地及び農業用施設、林道等
- 学校・園施設の災害復旧：2億3百万円  
小学校3校、中学校1校、保育園1園、幼稚園1園
- その他市有施設の災害復旧：3億96百万円等  
百間川緑地公園、建部町総合スポーツセンター、造山古墳等

# 九月定例会代表質問

自由民主党岡山市議団入会後初、私にとっては8年ぶりの代表質問に登壇しました。今回は7月大豪雨関連に絞り質問。被災状況や避難状況、避難所の開設・運営、罹災証明等、18項目にわたり当局の姿勢をたずねました。



## ■避難所開設について

**Q** 避難を何時の時点で行うか、避難場所は何処に行くのが適切か、どのようにしてそこまで行くのか、避難所は何時の時点で開設されるのか、誰がどのような方法で開設するのか、避難所の運営はスムーズにできたのか、一部では混乱もあったと聞くがどのように考えているか。

**A** 避難勧告・指示はマニュアルに沿って行われたが、情報伝達が十分であったとは言えない。また、避難場所については岡山市が開設した所以外は機能できなかった。また、避難所開設においても誰が鍵を管理し、解錠するのか不十分であった。今後はこのような点を考慮し新たな計画を作る。



中区宇野小学校体育館には300名が避難しました

## ■河川整備について

**Q** 河川管理は国・県だが 長年県に改修要望してきた砂川が堤防決壊、旭川国ヶ原も一部決壊した。対して改修してきた倉安川、笹ヶ瀬川、旭川本流(市内中心部)、百間川については、耐える事ができた。市長はどのように考えるか。

**A** 河川については国と県が管理している。岡山市は今後とも引き続き要望をしていく。

以前から堤防決壊の危険有りといわれていた砂川が決壊し甚大な被害となったが、県は向こう5年間、200億円の予算を付け本格的な改修をすることとなった。笹ヶ瀬川堤防改修も早期にできるよう要望する。

## ■質問項目

- 市長の政治姿勢について
- 災害対応と組織改革
- 防災協定
- 罹災証明
- 高齢者施設…保育園・児童クラブにおける被災地との連携
- 災害ゴミ処理対策
- 水道施設の被害状況と対策について
- 消防団機庫への小型ボートの常備について
- 熱中症等の救急需要対策について
- 農業等の復興支援について
- 中小企業の復興支援について
- 観光関連の復興について
- 災害に強い都市づくりについて
- 河川整備について
- 内水浸水対策について
- 避難所の開設について
- 学校空調設備の整備について
- 災害ボランティアセンターについて

※詳細は岡山市議会ホームページ議事録をご参照ください。

## ■内水浸水対策について

**Q** 北区では今まで経験したことのない、内水浸水被害が多く発生しました。原因と今後の対策をお示しください。

**A** かつて経験したことのない降水量、水田等の減少による遊水機能の低下、排水ポンプの機能不足、排水ポンプの未設置等が原因と考える。既存排水施設の調査・機能の充実、排水施設未設置箇所への新設、排水施設の管理運転の検証を行い、可動式排水ポンプを充実させる。真砂土・土のう袋配布時期、場所の充実を図る。

# 中区の話題

中区の北部に龍ノ口山系、中部には操山山系、西には旭川、中部から南にかけて百間川が流れ、瀬戸内海へと続きます。百間川河川敷は全国的にも素晴らしい緑地が整備され、素晴らしい自然環境に恵まれています。そんな愛する中区でも西日本豪雨では大きな被害を受けました

## 百間川危険水位



百間川原尾島橋西岸から東岸を望む。旭川ダムから最大毎秒2500トンが放流され、氾濫が心配されました。もし3000トンを超える放流があったら堤防を越え、この地域も大被害を受けたと思います。国交省は長い時と予算を投入し旭川、百間川の堤防改修、河口水門の改修を行い、最後に分流部、「一の荒手」の改修を行っています。旭川本流の水を2対1の割合で放流するようにしました。想定どおり本流は以前より水位が低かったものの百間川の水位と水流は経験したことのないレベルとなりました。何とか堤防は無事で市民の生命と財産は守られましたが、緑地は壊滅的な被害となりました。

## ワイワイ広場復旧



私たちが日頃から利用している「ワイワイ広場」も大きな被害を受けました。みんなで何とかしようと、7月14日には片付け(ユニックも入り倒れた倉庫を建て直し修理、数百メートル先まで流されたフェンスやバックネットの運搬)、8月18日、9月8日(20立米真砂土を入れて手作業で整地)と毎回百名以上の関係者が集結し、グラウンドの復旧に汗を流していただきました。また、業者にもお願いし、内野にはダンプ20杯の真砂土を入れて整地もしました。間にも軽トラックでの整地作業もしました。できることは何でもし、10月7日には宇野学区の運動会、11月3日には子ども会のソフトボール新人戦も開催できました。皆さんの力に感謝・感謝です。

## 東部図書館建設予定地



萩原市長の時代、岡山市教育委員会は岡山市図書館整備計画に基づき岡山市中区高屋に東部図書館を建設するため、約3000㎡の用地を取得しました。しかし、その後の財政危機等の理由により計画は挫折、この用地はその目的を失い、放置されてきました。当時、私は高屋公園の整備に力を尽くし、東部図書館を整備順位1位として用地取得に全力を注いで来ました。教育委員会の方針変更には憤りを感じております。しかし、方針変更されたとはいえこの土地は地域にとっては宝物です。図書館ができなくとも「新東公民館」や「幡多学区コミュニティハウス」の整備など友好に活用ができるよう全力を尽くす覚悟です。

## 市政報告会開催のご案内

日時：平成31年2月2日(土) 18時半より  
場所：岡山プラザホテル  
※詳細は三木迄 090-3742-5076

## 市政報告会開催のお願い

場所・人数は問いません。町内公会堂・個人宅で開いてください。市政報告や皆様の市政へのご意見やご要望をお聞きます。

何でもご相談下さい!  
お待ちしております!

事務所住所  
〒703-8244  
岡山市中区藤原西町1-2-5-1  
電話 271-0016 Fax 273-3214